

小規模多機能型居宅介護事業所 明生苑 サービス評価

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・(事-①～⑨)

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート）・・・・・・(地②-1～6)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 【常勤】 柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】 島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		9	3		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	2		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	10	1		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	3		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">フェイスシートの活用や、ミーティングを開くことで情報共有を行っている。ケアマネからの情報共有を行うことで、利用者様本人やご家族様のニーズの把握利用状況のこまめな報告を行うことで、利用者様だけでなくご家族様との信頼関係の構築利用開始時に利用者本人を知るために、声掛けや傾聴を行っている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">時間をかけ事前情報をもとにミーティングですり合わせが十分ではないミーティングに参加できなかった職員への情報共有の仕組みが不十分利用者様のご家族との接する機会が少なく職員単位での関係づくりが出来ていないケアプランの理解に差があり、ニーズ把握にばらつきがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">毎日夕礼を実施し情報共有を行う申し送りノートに重要な申し送り等記載したときは色分けや付箋を貼るなどわかりやすくする家族・本人との挨拶等日々のコミュニケーションの徹底	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	6		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	1		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	5		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	6		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の日常的な外出や買い物等の、身近な「～したい」の実現は出来ている・利用者の希望を職員間で共有しケアに生かすことが出来ている・ミーティングを行うことで短期目標の確認見直しをしている・利用者と一緒に日常的に会話・傾聴することでニーズ把握に努めている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・長期目標の把握、目標達成の為にケアができているか明確に確認できていない・利用者の直近の「～したい」実現を優先する傾向があり、長期的な「～したい」が聞き取れていない・日々の振り返り、気づきを職員間で共有しているが、ケアに活かしていない部分がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ケアプランについての勉強会を開く (年 1 回)・夕礼等で出た内容を各担当が把握できる体制を作る	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	11		12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	2	9		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		11	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		9	3		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者との会話の中で今までの生活について聞き取りをしている。 介護技術の基礎知識・技術は研修を実施することで取得に努めている 職員間の情報共有を行い、各利用者に合わせて声掛けや対応を強化し工夫している 朝礼や夕礼を行うことで、利用者の情報とケアに関する情報共有の機会を作っている 基本情報を基に、利用者の住居内容と家族情報のある程度は理解できている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者との会話等で得た情報や変化を、共有してケアに反映できていない部分がある 以前の暮らしについて、10個以上把握できていない(生活歴が把握できていない) 利用者の能力を正しく理解し、利用者自身のできることを活かしてあげていない 利用者の気持ちを表面上では理解できても、その意図や声にできない声を感じ取れていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 日々のケア内容や変化・本人の残存機能等を現場職員が担当職員へ伝える 担当職員は計画作成担当者に変更の必要性を検討する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 【常勤】 柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】 島田・永山・中條・神崎

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	開設後初実施の為前回の記録なし
前回の改善計画に対する取組み結果	開設後初実施の為前回の記録なし

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	5		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	6		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	7		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	3	7	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> フェイスシートをもとに、事前情報の共有及び把握は出来ている 利用者本人から、地域での交流関係や関わり方の聞き取り出来ている 地域の施設との交流や、地域の催し物へ積極的に参加している 利用者本人だけでなく、その家族との積極的に関わることで情報収集に努めている 利用者の事業所利用外の、生活状況（自宅での普段の生活）をある程度理解している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 事前に収集した情報以外の情報を、掘り下げることができていない 聞き取った地域の情報や活動を、利用者へ上手く提供できていない 利用者の普段の生活状況が、情報収集が不十分なところや職員の理解にばらつきがあり、利用者の地域との関わり方や、向き合い方の理解が不十分 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 担当者職員が聞き取りを行い、情報共有する 地域活動を掲示するスペースを検討する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	6	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	1		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	9	1		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	9	1		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者の本人や、その家族の希望に合わせた、訪問・通所サービスの提供が来ている・認知症カフェや、近隣ボランティアの方を交えた行事の開催が来ている・利用者に変化があった際、朝礼・夕礼等で、情報共有を行っている・地域の資源について、積極的に情報収集を行っている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・実際に地域資源を利用しても、相互理解ができず継続利用できていない・地域の資源利用について十分な関わりができていない・利用者の希望と、家族の希望のバランスがまだ完璧とは言えない部分がある (ニーズに違いがある)・記録に漏れがある場合がある (紙媒体・データ媒体) 口頭での申し送り忘れ	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域資源の情報を職員が目にする事が出来るよう整備する・家族・本人と聞き取った内容を記録に残し情報共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	1	4	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	3	7	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	5	3	3	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	3	5	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・医療連携や福祉用具事業所と連絡を密にしている ・地域包括ケア会議への参加や、地域の催し物にも参加をしている ・災害時対応マニュアル等作成している ・美浜消防署職員指導の元、定期的に消防訓練を行っている ・ボランティアを受け入れ、利用者と製作物の作成等を行っている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議の情報共有等を行えているが、現場職員が会議に同席できていない ・地域の活動に一部では参加しているも、地域の問題等の解決には至っていない ・情報を得ていても一部活動・イベントに参加できていない ・受け入れ態勢が不十分で特定のボランティア以外の受け入れができていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・参加した会議内容を現場職員に報告する ・地域の活動情報を定期的に確認する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

7. 運営

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	6	2	2	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10		2	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	1	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	4	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念を明確に「共に生き、共に楽しむ」とすることで意思統一をすることが出来ている ・本人、ご家族からご連絡頂いた内容を、精査して対応している ・頂いたご意見に対して、職員間で周知徹底・可能な範囲で即時対応している ・地域の催しに参加、事業所の催しに地域の方に参加して頂けている ・地域の取り組みに協力できるよう、情報収集を行っている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意見や要望の何を、何処まで、答えていくのかといった基準が定まっていない ・周知に遅れがあり情報の提供方法や意見の相違点を早い段階で処理できていない ・地域でのご意見を集約できていない部分がある ・地域での知名度が低く、どんな施設か理解いただけてない部分がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・要望・意見があった際は早期に報告し対応策の検討を行う 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	3	3	1	1 2
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	1	5	2	1 2
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	8	1 2
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	3	2	1 2

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 内外の研修に参加し、その内容をフィードバックすることが出来ている 各職員に合わせた研修に参加することが出来ている 定期的に地域の連絡会には参加できている 夕礼等で各利用者に合わせたリスクの共有と声を掛け合う等の対応を行っている 事故報告書を作成し、対策等話し合いを行っている 業務改善会議を実施し業務の見直しを行っている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> フィードバックを複数回行えず、全職員への研修内容の周知は出来ていない 現場の職員数により、参加できない研修や会議がある 連絡会の情報を定期的に確認することが出来ずスムーズに把握できていない 検討会の開催時期が設定できず事後の検討会などが行えていない ヒヤリハットの重要性を周知できずヒヤリの段階で情報共有が出来ていない スキルアップの重要性に関する意識向上が出来ていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 研修日程の年間計画作成・管理 ケース会議時に事故対策検討会の不定期 (事故事案発生時) 実施 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 24 日 (14 : 00～15 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 【常勤】柴田・大賀・小長井・山畑・周・中山・吉川・青野 【非常勤】島田・永山・中條・神崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
開設後初実施の為前回の記録なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
開設後初実施の為前回の記録なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	2			12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	4	8			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	4	1		12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	6	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束・権利擁護に関する研修を定期的に行っている ・研修などを通し、個人情報の取り扱いの重要性を理解できている ・身体拘束委員会を作り、防止に努めている ・後見制度など必要な方には情報提供できている ・鍵付きの書庫で個人情報を保管している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・書きやすさや効率を優先し、記録などを利用者の近くで書いていることがあり、目につきやすいところにチェック表が置いてある ・現場の職員は高齢者の支援制度について学ぶ機会が少なく知識が少ない ・見守りを優先し排泄介助など配慮に欠けることがある ・情報共有の為にフェイスシートなど個人情報を複数印刷してしまう ・安全や業務効率を意識してしまい声掛けの意識が低く、口調が強い時がある 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・記録は重要な個人情報であることを意思統一し、日々の業務時に声掛けしあう。 ・身体拘束・権利擁護の内外の研修への参加 	

外部評価 地域かかわりシート（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	3		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？（今回初実施の為省略）			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	2		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員全員で話し合いの場をもうけ評価を行っていることで、改善すべきこと等が明確にされている。第三者からみても分かりやすくなっている。
- ・各評価項目の関連性がわからない、結果と項目をもっとわかりやすくまとめてほしい

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

（今回初実施の為省略）

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・各項目を職員全員でよく話し合われているのがわかる
- ・実際に実施する業務内容が項目に出ていてわかりやすい

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・各職種ごとに出来ていること、出来ていないことに差が出てきているのではないか。今後事業所内でいかに連携し情報共有していくかが必要と思われる。

【改善計画】※後日記入

- ・各評価項目に対し結果をまとめ評価がしやすいように配慮する
- ・評価会議を施設のケース会議内で行っていたため、議事録が一つになってしまった。利用者の個人情報には目につくことが出来ない為、議事録は評価会議として別途作成する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ (今回初実施の為省略)			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	3		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員の方々の丁寧な対応で事業所に入りやすい環境が作られている。
- ・来客者と職員の距離が近いことから、すぐに話しかけられる環境が出来ている
- ・福祉や介護の関係者は入りやすいが一般の人にはまだまだ敷居が高い気がする
一般開放し見学できる日を作るなど、相談しやすい環境を作ってほしい。

【前回の改善計画】

(今回初実施の為省略)

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・事業所に行くと利用者が楽しそうにコミュニケーションをとっている姿、自身の趣味活動等有意義に過ごしている風景が頻繁にみられる。
- ・1対1の手厚い支援、対応により利用者が安心出来ている。
- ・ケアプランの把握を全員が理解していく必要がある。
- ・施設内は清潔感がみられ、個人情報もしっかり守られている施設環境になっている。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・見学のご案内は掲示しているが、まだ認識されていない。表示方法の改善を行い相談に入りやすい環境を作れるよう努力する。
- ・一定の評価をいただいているが、職員一人一人の知識向上のため研修等の参加を行う

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ (今回初実施の為省略)			
1	職員はあいさつできていますか？	3		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・全職員が明るく挨拶をして下さり開けた事業所である。これは事業所内だけではなく、外部においてもその傾向がみられる。
- ・急な来客の相談等にも対応を快く行っている。
- ・多くのイベントが計画されており、外出行事等も積極的に行われている。
- ・地域の福祉関係者へは知られるようにはなっているが、まだ地域の一般の方には入りづらい、今後何か対応してほしい。

【前回の改善計画】

(今回初実施の為省略)

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・施設の存在は把握されてきているも、どのような施設かというところまでは広い範囲では認識されていないように思える。現在積極的に地域に顔をだしているなので、より普及啓発に努めていただきたい。

【改善計画】※後日記入

- ・今後も継続して、挨拶等基本的なコミュニケーションは継続していく
- ・地域の集まりやお祭りなど高齢者だけでなく、地域住民にも施設の情報を発信する方法を検討する
- ・「介護相談会」や「初めての介護保険」などテーマを決めて一般開放の研修を企画する

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ (今回初実施の為省略)			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2		2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		3

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画書等の説明をしっかりとご本人、ご家族に行っており、利用者本位のサービス提供に努めている。 ・地域の会議への出席を積極的に希望し参加している。 ・住民からの相談を受け、地域包括支援センターへの報告も出来ている。 ・施設内部の事や、地域住民の方へのかかわりは見えない為評価できない
<p>【前回の改善計画】</p> <p>(今回初実施の為省略)</p>
<p>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の相談が増えている中で各機関と連携をはかり、支援を分担出来る体制を作っていきたい。 ・実際の活動内容は行事以外にも発表をしたほうが良いと感じる
<p>【改善計画】※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子や、地域住民へのアプローチなど事例をもとに説明をする機会を作る。 ・行事だけでなく、日々の様子も通信に掲載し説明を行う。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ (今回初実施の為省略)			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	1	
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議において事業計画、報告の説明はしっかり行われており意見、質問に対して明確な回答がなされている。 ・インシデントやアクシデントもしっかり振り返りをされていて、対策も説明していただけるので安心できる。 ・地域住民の意見にも耳を傾ける姿勢があり、今後の活躍に期待したい。
<p>【前回の改善計画】</p> <p>(今回初実施の為省略)</p>
<p>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後限られた中で効率良く事例検討会を行っていく必要がある。 ・事例検討会においては地域課題を浮き出し、地域ケア会議にもつなげてほしい。 ・介護が必要な方の窓口が増えた感じがして頼もしい ・地域のボランティアなども活用されていて今後のイベントなども期待している。
<p>(改善計画) ※後日記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までは、自事業所の運営について等や、地域住民との関りについて等が、中心だったが、今後は地域における福祉の課題や、自事業所に求められる役割なども意見交換し、活動に生かしていきたい。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ (今回初実施の為省略)			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1		3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？		2	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・以前より地域の場として施設を提供して下さるということで、緊急時の際は支援場所として期待が出来る。
- ・まだ、防災関係の連携が出来ていない、今後連携に期待したい。
- ・防災計画等の説明を受けていない。今後説明を受ける機会を設けてほしい
- ・地域の訓練にも参加してもらい、お互いにどう協力できるか話し合いたい。

【前回の改善計画】

(今回初実施の為省略)

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災訓練等改めて確認、参加、見学等の必要があると思われる。
- ・地域でも防災訓練を行っている、是非参加してほしい。
- ・高浜で避難所運営委員会を設置している。意見交換などして協力関係を築きたい。
- ・各団地に、女性消防団もいるので施設の訓練にも参加させたい。

【改善計画】※後日記入

- ・防災計画の周知
- ・地域訓練への参加
- ・地域防災組織との連携
- ・自事業所の訓練の見学・参加の促進

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 明生会	代表者	理事長 田畑 陽一郎	法人・ 事業所 の特徴	「住み慣れた地域で、住み慣れた家でずっと過ごしたい」 その思いを実現できるよう、「地域活動への参加」「地域での役割継続」を目指し利用者の個々に合わせ可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の状態に応じて、施設への「通所」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組合せ、住み慣れたな環境と地域住民との交流の下で日常生活上の支援や機能訓練を行えるサービスです。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 明生苑	管理者	管理者 柴田 直樹		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	1人	1人	0人	3人	2人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	(初回評価の為なし)	(初回評価の為なし)	<ul style="list-style-type: none"> 職員全員で話し合いの場をもうけ評価を行っていることで、改善すべきこと等が明確にされている。第3者からみても分かりやすくなっている。 各評価項目の関連性がわからない、結果と項目をもっとわかりやすくまとめてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 各評価項目に対し結果をまとめ評価がしやすいように配慮する 評価会議を施設のケース会議内で行っていたため、議事録が一つになってしまった。利用者の個人情報に目につれることが出来ない為、議事録は評価会議として別途作成する。
B. 事業所のしつらえ・環境	(初回評価の為なし)	(初回評価の為なし)	<ul style="list-style-type: none"> 職員の方々の丁寧な対応で事業所に入りやすい環境が作られている。 来客者と職員の距離が近いことから、すぐに話しかけられる環境が出来ている 福祉や介護の関係者は入りやすいが一般の人にはまだまだ敷居が高い気がする 一般開放し見学できる日を作るなど、相談しやすい環境を作ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 見学のご案内は掲示しているが、まだ認識されていない。表示方法の改善を行い相談に入りやすい環境を作れるよう努力する。 一定の評価をいただいているが、職員一人一人の知識向上のため研修等の参加を行う

C. 事業所と地域のかかわり	(初回評価の為なし)	(初回評価の為なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が明るく挨拶をして下さり開けた事業所である。これは事業所内だけではなく、外部においてもその傾向がみられる。 ・急な来客の相談等にも対応を快く行っている。 ・多くのイベントが計画されており、外出行事等も積極的に行われている。 ・地域の福祉関係者へは知られるようにはなっているが、まだ地域の一般の方には入りづらい、今後何か対応してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して、挨拶等基本的なコミュニケーションは継続していく ・地域の集まりやお祭りなど高齢者だけでなく、地域住民にも施設の情報を発信する方法を検討する ・「介護相談会」や「初めての介護保険」などテーマを決めて一般開放の研修を企画する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	(初回評価の為なし)	(初回評価の為なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書等の説明をしっかりとご本人、ご家族に行っており、利用者本位のサービス提供に努めている。 ・地域の会議への出席を積極的に希望し参加している。 ・住民からの相談を受け、地域包括支援センターへの報告も出来ている。 ・施設内部の事や、地域住民の方へのかかわりは見えない為評価できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子や、地域住民へのアプローチなど事例をもとに説明をする機会を作る。 ・行事だけでなく、日々の様子も通信に掲載し説明を行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	(初回評価の為なし)	(初回評価の為なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議において事業計画、報告の説明はしっかり行われており意見、質問に対して明確な回答がなされている。 ・インシデントやアクシデントもしっかり振り返りをされていて、対策も説明していただけるので安心できる。 ・地域住民の意見にも耳を傾ける姿勢があり、今後の活躍に期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までは、自事業所の運営、地域住民との関りについてが、中心だったが、今後は地域における福祉の課題や、自事業所に求められる役割なども意見交換し、活動に生かしていきたい。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>(初回評価の為なし)</p>	<p>(初回評価の為なし)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以前より地域の方として施設を提供して下さるということで、緊急時の際は支援場所として期待が出来る。 ・まだ、防災関係の連携が出来ていない、今後連携に期待したい。 ・防災計画等の説明を受けていない。今後説明を受ける機会を設けてほしい ・地域の訓練にも参加してもらい、お互いにどう協力できるか話し合いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画の周知 ・地域訓練への参加 ・地域防災組織との連携 ・自事業所の訓練の見学・参加の促進
----------------------------	-------------------	-------------------	--	---

